

下京のひびき

市民しんぶん
下京区版
1/15

推計人口 69,807人
男 32,522人
女 37,285人
世帯数 32,079世帯
(平成10年12月1日現在)



吉田 典里子さん (醒泉)

- ①これからはなるべく両親に頼らないで自分でよく考えて行動していこうと思います。
- ②西本願寺が好きです、近いうちここにもあるのですが、行くと落ち着きます。
- ③とにかく交通の便がいい。でも、本願寺や鴨川、梅小路公園と静かな所もあって、静と動が同じ地域にあって、うまく作用している感じがします。
- ④広くて大きい図書館がほしい。
- ⑤投票したいと思う人がいれば行きます。

21世紀へ大きく羽ばたく

下京区の新成人

夢もいっぱい



酒井 和幸さん (修徳)

- ①今まで、特に変わらないと思うけれど、何をやるにしても、責任がついてくると思う。
- ②銭湯。五香湯がいい。
- ③まちが発展していくのはいいことだけど、卒業した小学校がなくなってしまう、淋しい気がします。
- ④トレーニングジムがほしい。
- ⑤今のままだと、投票にいかなくても行かなくても、同じように思うのでわかりません。

- ①いよいよ働き始めるので、責任感を持ち自分の意見をはっきり言うように心がけたい。
- ②梅小路公園。のんびりでき、落ち着ける空間が好き。
- ③住みやすいまち。
- ④3 on 3 (バスケット) やバレーボールなど年齢を問わずにスポーツが楽しめる施設がほしい。
- ⑤はい、行きます。



竹村 友紀子さん (格致)

- ①二十歳になり、これからは、責任感を持って、しっかりと善悪の判断ができるおとなになりたい。
- ②京都駅。
- ③住みやすいまち。
- ④ゆったりできる公園や気軽に利用できる体育館。
- ⑤行きます。



木村 泰典さん (梅逕)

- ①まだまだ周りに甘えてしまう私ですが、何事にも努力していきたいと思っています。よろしくお願いします。
- ②梅小路公園。
- ③都会でありながら、隣り近所や町内会など地域の団結が強く、とても安心して住めるまち。
- ④自転車置場。
- ⑤行きます。



山岡 由佳さん (郁文)



谷口 翠さん (豊園)

- ①今までは、大目に見てもらって、甘えさせてもらったことも、これからは、責任を持って行動していきたいと思っています。
- ②河原町。
- ③京都のまちの中心地であって、繁華街でにぎやかなわりには、本願寺をはじめとしたお寺なども多いところ。
- ④図書館。
- ⑤投票に行きます。



まちがどの
風景

電気鉄道発祥の地記念碑
(東洞院通塩小路角)

明治28年(1895)2月1日、日本最初の電車(チンチン電車)が、七条停留場から東洞院通、竹田街道を経て伏見町油掛まで6・7の道のりで開通しました。京都市が買収後も市電として活躍しました。北野線廃止が市バスへの主役交代を告げ、昭和53年(1978)市電路線はすべて廃止されました。

- おたずねしたこと
- ①二十歳になって思うこと
 - ②区内で好きな場所
 - ③下京区の印象
 - ④区内にほしい公共施設
 - ⑤選挙があれば投票に行きま
- すか

明るい未来へ
思いを語る

21世紀を目前に控えた今年。昨年は、かつてない経済不況だっただけに、この一年に寄せる期待は大きいものがあります。社会情勢は厳しくとも、成人式を迎える若い人たちは希望に満ちて、輝いています。

下京区内の新成人は約千300人。その中の6人に思いを語っていただき、若者の側面をのぞいてみました。





information

お知らせ



1 月

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						



下京あの日あの時

「チンチン電車の乗車券」チンチン電車に始まった電車の歴史。市電が全線廃止されてから20年が経ちました。明治28年1月発行ほか 京都市交通局蔵

下京区役所

(区民部・福祉部・保健部)

☎ 371・7101

保健 ☎ 371・9025

区民部 ☎ 4439

福祉部 ☎ 8752

◇無料税務相談

税の申告期を控え、税についての相談に税理士がお答えします。ほかの区役所・支所でも受けられます。

日時 1月19日(火)・26日(火)

午後1時～3時30分受付

場所 下京区役所4階会議室

問合せ 地域振興課

◇無料行政相談

登記、相続、遺言、行政一般に関する相談に、司法書士、行政相談委員がお答えします。(秘密厳守)

母子家庭の児童で4月から高校・大学等に進学される方に、就学支度資金と修学資金の貸付相談を行っています。

◇母子家庭福祉資金貸付事業

給与支払者・年金支払者の方は、給与支払報告書・公的年金等支払報告書を2月1日(月)までに市民税課まで提出してください。

また、所得税に関する法定調書(源泉徴収票等)の提出は下京税務署(☎ 371・9161)へ。

日時 1月22日(金)

午後1時30分～4時

場所 区役所4階会議室

問合せ 京都市行政監察事務所

(☎ 211・1100)

◇給与支払報告書等の提出

給与支払者・年金支払者の方は、給与支払報告書・公的年金等支払報告書を2月1日(月)までに市民税課まで提出してください。

また、所得税に関する法定調書(源泉徴収票等)の提出は下京税務署(☎ 371・9161)へ。

◇母子家庭福祉資金貸付事業

母子家庭の児童で4月から高校・大学等に進学される方に、就学支度資金と修学資金の貸付相談を行っています。

進 学 先	金額(円)
就学支度資金	
高校・高等専門学校・専修学校(高等課程・一般課程)	75,000
私立の高校等	230,000
大学・短期大学・専修学校(専門課程)	370,000
私立の大学等	380,000
修学資金	
高校・専修学校(高等課程)	24,000
私立の高校・専修学校(高等課程)	42,000
高等専門学校	28,500
私立の高等専門学校	45,000
短期大学・専修学校(専門課程)	60,000
私立の短期大学・専修学校(専門課程)	72,000
大学	60,000
私立の大学	73,500
専修学校(一般課程)	40,500

下京青年の家

☎ FAX 374・5636

◇小学生スポーツ

体験クラブ

日時 1月23日(土)

午前10時～午後3時

場所 下京青年の家

内容 バドミントン・フットサル

費用 無料

定員 30名

申込 受付中 先着順

下京図書館

☎ 371・8196

◇お楽しみ会

日時 1月21日(木) 午後3時～

内容 絵本の読み聞かせ「へんしんのうじょう」・紙芝居「ひやくまんびきのねこ」・交通安全のお話

場所 1階幼児コーナー

日時 2月13日(土) 午前11時～

内容 絵本の読み聞かせ「おばけやしきたんけん」・紙芝居「ぬすびとこひつじ」・腹話術による防火のお話

場所 1階幼児コーナー

◇特設コーナー

「防災」特設コーナー

「あつ地震!そのときあなたは」

1月24日(日)まで

平成7年1月17日に発生した「兵庫県南部地震」は、私たちに様々な教訓を残していきました。あの震災

から早4年。あなたは当時の心構えを今も持ち続けていますか。

当館では、もう一度私たちの生活を見つめ直し、災害に対する備えを身近な問題として考える契機とするための特設展示を行います。

場所 3階特設コーナー

「節分の絵本」特設コーナー

1月18日(月)～2月3日(水)

2月3日は節分です。当館では「おに」が登場する絵本・紙芝居や、豆をまくことになったいわれなど、ためになる「節分」の本を集めた特設コーナーを設置します。

ご家庭で豆まきをされる前に節分

その他

◇ゴールデン・エイジ・アカデミー出張講座

日時 1月25日(月)

午前10時～11時45分

場所 ウィングス京都

テーマ 「富岡鉄斎と京都」

講師 車折神社宮司 高田 巨民

対象 市内在住の満60歳以上の方

受講料 無料(要整理券)

その他 入場整理券は、京都アスニ

1、区役所地域振興課・下京図書館

下京老人福祉センター等で配布中。

問合せ 市生涯学習総合センター

事業課(☎ 812・7222)



「人権の本質は幸福追求権である」

若一光司氏 人権を 考えるつどいで講演

12月10日(木)は世界人権デー。この日下京区では、京都山一ホールにおいて「人権を考えるつどい」を開催、作家の若一光司氏を講師に招いて「みずからが差別の加害者として」をテーマに講演していただきました。

人権問題や国際理解の分野でも活発な言論活動を展開しておられる先生は「国際人権規約の中で、保障されている社会権、自由権とは地球上に生まれたすべての人が等しく、手にしたい幸せを追求することを保障する権利であり、人権の本質は幸福追求権である。

差別をしない社会認識を持つことが出発点であるが、すべての差別の根源は無知から始まっている。現代社会に制度や構造として、はびこっている差別をなくすためには、自分自身が差別をしないことはもちろん、差別意識をもっている人たちに対して、意見していかなければならない」と語られました。

そして「我々が、すでに保障されて



人権について語る若一氏

いる言論や表現の自由という人権を社会に活性化させてこそ、世の中の差別を解消し、豊かな人間的なしくみができてくるのではないかと思います」と締めくくられました。

またこの日、講演に引き続いて会場では、区内の小・中学生の皆さんから募集した、人権啓発ポスターの優秀作品の表彰式が行われました。

ポスター展は、ジェイアール京都伊勢丹で12月6日から9日まで開催、連日たくさんの方が来場されました。

受賞された方は次のとおりです。皆さんおめでとうございます。

最優秀賞 2点

高月伸太郎くん (光徳小1年)

勝平 真央さん (尚徳中1年)

優秀賞 4点

小林由里香さん (崇仁小2年)

大藪 千晶さん (七条小6年)

武田 優雅さん (皆山中2年)

前田 朋さん (成徳中2年)

佳作 12点

千藤万沙世さん (洛央小5年)

森 恵里加さん (淳風小3年)

平井 新菜さん (醒泉小5年)

河波 里香さん (植柳小2年)

瀬川 隆勝くん (六条院小6年)

高村 紀之くん (梅小路小4年)

高橋 麻理さん (崇仁小1年)

兵庫 朋未さん (西大路小6年)

小久保美代さん (郁文中3年)

武田 尚子さん (成徳中3年)

松井 沙織さん (皆山中2年)

掛水 愛さん (七条中3年)



小学生の部最優秀賞
高月伸太郎くん (光徳小1年)



中学生の部最優秀賞
勝平 真央さん (尚徳中1年)

京都市自治100周年事業

職人芸に感嘆の声

「おこしやす、京の玄関口・
下京が今熱い！」

11月23日、京都近鉄百貨店で開催した、「おこしやす、京の玄関口・下京が今熱い！」(下京区役所主催)は、京都を代表する伝統産業を一目見ようと、終日たくさんの方でにぎわいました。

下京区内の地場産業である和ろうそく、京弓、京仏壇、京仏具、能面、真田紐、京人形、まき絵、足袋、菓子型彫刻を、実演と展示を通して区民の方や観光客に紹介し、ものづくりの伝統

を誇る産業のまち下京区を、PRしました。

ふだんは見ることのできない工程に、何重もの人垣からは、職人さんへ次々と質問や感嘆の声があがっていました。



職人の技に魅了されました

◆ 第47回下京区民卓球大会 ◆

2月14日(日) 崇仁屋内体育施設で開催

皆さんの参加・応援をお待ちしてます



好ゲームの連続(昨年の大会から)

恒例の下京区民卓球大会が開催されます。試合は、男女混合で編成した学区代表チームによるトーナメントで行われます。多くの皆さんのご参加・応援をお願いします。

日時 2月14日(日) 午前9時～

場所 崇仁屋内体育施設

主催 下京区体育振興会連合会

問合せ 各学区体育振興会または、区役所地域振興課まで。

編集部から

◎今年下京区は120歳、下京区ならではの美酒を皆さんとご一緒に乾杯します。(40代の総括も含めて) (齊)

◎今春、桜咲くか？我が家は、受験の年の始まりです。

受験生の皆さん、頑張ってください。(勝)

◎華やいた正月も終わり、寒さが身にします。お年玉つき年賀はがきは当たりましたでしょうか。(神)

◎お雑煮、きな粉にあんころもち…。松の内は過ぎたのに、この時期おもちをはかせません。(里)

◎成人式を迎える方々取材して気付いたショック。昭和53年は、京都市に採用された年でした…。(徳)

編集部では皆さんの声をお待ちしています。

送付先 下京区役所企画総務課 下京のひびき編集部

(〒600-8588 下京区西洞院通塩小路上る)

ビルの5階でエレベーターが開いたとたん、お香のにおいが迎えてくれる風俗博物館が、昨年11月リニューアルオープンしました。

「源氏物語」に出てくる光源氏35歳の邸宅「六條院春の御殿」を4分1の模型で具現化し、調度品の再現、人物に衣装を着せて…と書物や絵巻の中の世界がここでは体感できます。

王朝ロマンの世界をぜひ体験されてはどうでしょうか。

風俗博物館リニューアル
時代衣装で写真も撮れる

「源氏物語」を体感

入館料 一般400円ほか

休館日 日曜・祝日

問合せ 風俗博物館(新花屋町通堀川東入 ☎343-0001)



「痴ほうかな？」と思ったら

『心の相談』をご利用ください

早い対応が進行防止のカギです

「最近、何か物忘れがひどいなあ」と自分自身で感じていたり、この頃うちのおじいちゃん、おばあちゃんが「同じことを何回も聞き返すようになった」。「誰かに物を取られるとかおかしいことを何度も言う」など今までと違う様子に気付かれていますか？

そんな時、「もう歳も歳、仕方ない」と思っておきまわってしまったり、「こんなことどこへ相談したらいいのかわからない」とそのままにしがちです。また、家族はあまり人に知られたくないという気持ちもあって、ついつい対応が遅れてしまいます。

痴ほうは早期発見が大切。何か変だな、と本人や家族、近所の人気付いたとき、早い対応が進行防止へとつながります。

気軽に相談できる窓口として、保

健所の『心の相談』をご利用ください。精神科の医師、保健婦が医療機関の受診のしかたや対処の方法などの相談に応じています。

ひとりで悩まず、家族で抱え込まず「何か変だな」と気付いたその時、まずはご相談にお越しください。

日時 毎週月曜日
午後1時30分から3時30分
場所 下京保健所
1階相談室
(五条間之町東南角)

費用 無料

その他 来所が難しい場合は、電話での相談や保健婦が家庭訪問をさせていただきます。

問合せ 下京保健所
健康づくり推進課指導係
(☎351-9025)

